教員の資質能力向上プランにおける施策と指標について

重点施策		施策内容	対象					観点								
			ステージ１ 初任期（１～６年）	ステージ２ 中堅期（７～15年）	ステージ３ 充実期（16～24年）	ステージ４ 熟練期（25年～）	ステージ４ 学校経営参画	基本的資質能力	人権	学習指導	生徒指導	マネジメント	チーム学校	京都ならではの教育	養護教諭の専門領域	栄養教諭の専門領域
1 環境や条件の整備	(1)指導体制の充実	新たな教育課題や教育改革に適切に対応できるよう、学校組織体制や研修実施体制の充実を検討														
	(2)働き方改革の推進	国の動きや府内の公立学校の教員の勤務実態も踏まえて、平成30年３月に策定した「教職員の働き方改革実行計画」に基づき取組を強力に推進														
	(3)ICT環境の整備	教員が授業や研修で活用できるようICT環境を整備														
	(4)スペシャリストの育成	優秀な教員が海外で先進的な教育制度や施策を視察する派遣研修を実施し、グローバルな視点をもつスペシャリストを育成										●	●	●		
2 校内研修やＯＪＴへの支援	(1)出前講座の充実	学校や教員からの依頼に基づき、講師が学校や地域に出向き、それぞれの教育課題に応じた研修を実施する「出前講座」の充実							●	●	●	●	●	●	●	●
	(2)授業の達人の活用	優れた指導力を有する「授業の達人」を発掘し、メンターや講師として活用できるようリストを作成							●	●	●					
	(3)デジタルアーカイブの整備	授業の達人等の優れた授業を録画したデジタルコンテンツを作成し、教員が視聴できるよう配信するシステムを整備							●	●	●					
3 組織運営上の課題への対応	(1)若手教員のコミュニティの形成促進と支援	メンターを含む若手を中心とした教員が、継続的、定期的に交流しながら授業研究等に取り組むことができるよう、学び合いのコミュニティ形成を促進し、ネットワークの構築を支援								●	●			●	●	●
	(2)エリアマネージャー（アドバイザー）の配置・充実	若手教員や学校管理職の様々な悩みや相談に応え、一緒に考えながら解決に向けて導くことができるよう、退職教員等を活用したエリアマネージャーやアドバイザーの配置・充実						●	●	●	●	●	●	●	●	●
	(3)再任用を含む熟練期教員の資質能力の維持・向上に向けた取組	再任用を含む熟練期教員が学び続けるモチベーションを維持しながら、自らの役割を認識し、これまでの経験や知識を活かすことができるよう研修受講率の向上に向けた取組を推進							●	●	●	●	●	●	●	●
	(4)講師の資質向上に向けた取組	講師の資質向上のため、研修機会の拡大を図るとともに、研修に参加しやすい環境を整備														
4 少子化に伴う学校の小規模化や府の地理的特性への対応	(1)若手教員のコミュニティの形成促進と支援	メンターを含む若手を中心とした教員が、継続的、定期的に交流しながら授業研究等に取り組むことができるよう、学び合いのコミュニティ形成を促進し、ネットワークの構築を支援							●	●	●			●	●	●
	(2)エリアマネージャー（アドバイザー）の配置・充実	若手教員や学校管理職の様々な悩みや相談に応え、一緒に考えながら解決に向けて導くことができるよう、退職教員等を活用したエリアマネージャーやアドバイザーの配置・充実						●	●	●	●	●	●	●	●	●
	(3)Web講座の整備・充実	教員の負担軽減を図り、研修期間を短縮するため、従来の集合型研修を見直し、Web配信により勤務校等に居ながら研修を受講できるシステムの整備・充実							●	●	●	●	●	●	●	●
	(4)他校との協力や地域ぐるみでの育成の推進	1校だけにとどまらず、他校と連携するなど地域ぐるみでの人材育成を推進								●	●				●	●
5 子育てやキャリア形成の両立への支援	(1)遠隔研修受講システムの整備	育児休業中の教員が、最新の教育課題や教育改革の動向を把握し、復帰後、円滑に教育活動にあたれるよう自宅に居ながらにして研修を受講でき、単位認定もできる、Webを活用した遠隔研修の受講システムを整備							●	●	●			●	●	●
	(2)子育てをしながら資質能力の向上が図れる環境整備	育児休業中の教員が研修を受講したり、情報交換や交流をしたりできるよう育児（保育）ルームの設置を検討							●	●	●			●	●	●
6 働き方改革や負担軽減	(1)教職員の働き方に関する研修の充実	管理職に対するマネジメント力の向上に向けた研修、教員に対する効率的な業務の推進やセルフマネジメントに関する研修の充実										●				
	(2)出前講座の充実	学校や教員からの依頼に基づき、講師が学校や地域に出向き、それぞれの教育課題に応じた研修を実施する「出前講座」の充実							●	●	●	●	●	●	●	●
	(3)Web講座の整備・充実	教員の負担軽減を図り、研修期間を短縮するため、従来の集合型研修を見直し、Web配信により勤務校等に居ながら研修を受講できるシステムの整備・充実							●	●	●	●	●	●	●	●
	(4)教員免許更新制に対応した研修講座の開設	免許状更新講習に換えることのできる研修講座を開設							●	●	●				●	●
	(5)研修のための自己啓発期間の設定	教員が学校を離れて自主研修や自己研鑽に取り組むことができるよう、夏季休業期間中に3週間程度の自己啓発期間を設定						●	●	●	●	●	●	●	●	●
7 今日的教育課題への対応	(1)研修内容の精選・重点化	今日的な教育課題に適切に対応できる知識や専門性、指導力をより高めるために、研修内容の精選・重点化を図りながら、研修内容や方法等を一層充実						●	●	●	●	●	●	●	●	●
	(2)大学や民間企業等との連携拡充	大学と連携した研修や、民間企業等において企業経営を学ぶことにより、幅広い視野や見識、豊かな想像力、コスト意識、府民の視点に立った発想力や行動力を養う研修の拡充							●	●	●	●	●	●	●	●
	(3)幼児教育の推進体制の整備	幼稚園・保育所・認定こども園を通して幼児教育の質の充実を図るための体制整備を検討（幼児教育支援アドバイザーの配置等）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8 基本的資質の確立や人権教育推進のための取組	(1)コンプライアンス研修等の充実	教育公務員としてのコンプライアンス意識の向上を図るための研修等の充実						●								
	(2)人権研修の充実	いじめ、体罰をはじめ、子どもの貧困問題や社会情勢の変化等により顕在化している課題等のあらゆる人権問題について、各学校での日常的・系統的な研修や総合教育センターの研修講座等を充実							●							